

# “大学の講義をまさに高校に出向いて行なう” それが、愛知医療学院短期大学の出前講義です。

大学で学ぶ学問、研究の奥深さ・面白さを出前講義を通じて体験することで  
高校生のうちから学問・研究への意欲と興味を抱き、「学ぶ」意義を生徒自身が見出し、  
大学進学後の学習意欲の低下や学問不適合を防ぐ効果を期待するとともに、  
大学での学びの動機付けの契機になればと高大接続の一環として実施しております。

出前講義対応期間 実施年度の5～12月(土・日・祝日を除く)

※講師との日程調整に時間がかかる場合がございますので、1ヶ月以上余裕を持ってお申し込みください。



## 理学療法学専攻

**PT-01** 50～90分 運動 認知機能  
**適度に運動すると頭はよくなる?**  
運動しながら勉強すると記憶しやすくなる、運動が認知症予防に効果がある!?なんて話題を聞いたことはありませんか?どんな種類の運動がいいのでしょうか?また運動時間や運動の強さは?ここでは、運動と認知機能の関係を考えていきたいと思います。

**PT-02** 50～90分 障がい者スポーツ 理学療法士  
**障がい児・者とスポーツと理学療法士**  
理学療法士がスポーツに関わる場面は、ケガ等によりスポーツができなくなった一般の人を再びスポーツ現場に復帰させることをイメージすると思いますが、それだけではなく、障がいのある方を対象にスポーツ活動を支援することもできます。理学療法士の知識を活かしてできることを考えていきたいと思います。

**PT-03** 50～90分 脳機能 理学療法  
**人間の脳は何をしているのか?**  
理学療法士は脳科学者でなければならない  
「脳科学者」この言葉を知っていますか?実は、理学療法士も「脳科学者」の一面があります。最新の脳科学を利用して、ヒトがとる行動の一部を脳科学的に考えていきたいと思います。

**PT-04** 50～90分 運動 理学療法  
**その人にあった、適切な運動を考えよう!**  
運動が体によいことは知っていますよね。では、なぜ体によいのでしょうか?また、どんな運動がよいのでしょうか?関節や筋肉の構造、それから運動が全身に与える影響などを知り、どんな運動が効果的か考えるための基礎知識を講義します。

**PT-05** 50～90分 心臓リハビリテーション 理学療法  
**心臓は強くできるのか**  
心臓は生きている限り鼓動を止めない。しかも自分の意思で停めることもできない。生きていく上で心臓の働きはとても大切です。しかし心臓は意図的にコントロールできません。その心臓を強くすることはできるのでしょうか。心臓の仕組みと動きを知って、心臓の能力を上げることができるかどうか理学療法の視点から講義します。

**PT-06** 50～90分 呼吸リハビリテーション 理学療法  
**呼吸と理学療法  
息苦しさを取り除こう**  
息苦しいのってつらいですね?呼吸(肺)の病気になるとどうしても息苦しくなって、動きたくなくなって、体力が落ちてしまいます。そうするとちよっと動くだけでも苦しくなって悪循環に陥ってしまいます。理学療法士は、呼吸の病気に対して息苦しさを取り除く技術を持っています。呼吸のメカニズムを知って、ラクに楽しく生活するための呼吸リハビリテーションを講義したいと思います。

**PT-07** 50～90分 運動学 理学療法  
**体が動くしくみ**  
立ったり、座ったり、歩いたり、食べたり、話したり。私たちは毎日いろんな動き(動作)をしています。どのようなしくみで体は動くのでしょうか?  
うまく体を動かすことができない人を治療・サポートする理学療法士による講義です。

**PT-08** 50～90分 予防 理学療法  
**病気にならないようにするには**  
ケガをしたり病気になってしまった人が元の生活に戻る手助けをするのが理学療法士の役割です。でも、そもそも病気にならないことが一番いいですよね。病気にならないように予防するのも理学療法士の役割の一つです。一体どれくらい、どのような運動をしたらいいのか、どんな生活習慣に気を付けたらいいのか、テレビでやっているダイエットの方法は本当に正しいのか。そんな疑問を解決できるような講義をします。

**PT-09** 50～90分 体表解剖 理学療法  
**筋肉の大きさや形の真実  
-正しく筋肉を触ってみよう-**  
身体を外から見ると、腹筋だったり、ふくらはぎだったり、筋肉の形を確認することができます。しかし、外から見える筋肉のイメージと、実際の筋肉の形や大きさは異なっていることがあります。正しい筋肉の大きさや形を知ると、より効果的に筋力アップやダイエットを行うことができるはず!講義では、代表的な筋肉の形や大きさについてお話し、実際に正しく触る方法をお伝えします。

**PT-10** 50～90分 運動学 理学療法  
**歩くとは**  
病気がけがによって歩く機能を失った方を再び歩けるように支援することは理学療法士の仕事の一つです。皆さんが普段、何気なく行っている「歩く」という動作がどのように行われているかを解説します。また、実際に加速度計などの機械を使って、その場で歩きを分析してみます。

**PT-11** 50～90分 ロボット リハビリテーション  
**リハビリテーションとロボットの関わり**  
最近、会話ができるロボットなどが登場していますが、リハビリテーションの分野にも、ロボット技術が導入されつつあります。ロボットと一緒にリハビリテーションをする未来もそう遠くはないかもしれません。講義では、実際にリハビリテーションの現場で使用されている機器や現在開発中の機器などを紹介します。

**PT-12** 50～90分 開発途上国 リハビリテーション  
**世界のリハビリテーション**  
リハビリテーションの在り方は、国によって様々です。世界を知ることで日本に関する新しい発見があるかもしれません。講義では、各国の歴史、文化、言語などを織り交ぜながらリハビリテーションの視点で、海外の状況について紹介していきます。

**PT-13** 50～90分 スポーツ 予防  
**ケガをしにくい体づくり**  
部活中のケガには、防げるものと防げないものがあります。ケガをしますと、練習をして上手くなる機会、大事な大会に出場する機会が失われてしまいます。したがって、防げるケガは、予防することが肝心です!この講義では、ケガをしてしまう体のカラクリを説明し、自身でケガをしやすいか否かをチェックしていただき、ケガを予防するための具体的な方法をお伝えします。

## 作業療法学専攻

**OT-01** 50～90分 心の病気(うつ病を中心に) 作業療法  
**こころの病気のリハビリテーション  
-うつ病を中心に-**  
日本の年間の自殺者数は3万人近い状況です。うつ病は自殺につながりやすいため、早急な対処が必要となります。今回は、心の病気(うつ病を中心に)についてお話し、その治療法としての認知療法について簡単に触れます。そしてその中で実際の作業療法について紹介し、改めて心の健康とはどういうことかまとめ、受講者の皆さんの生活上での適用を一緒に考えてみようと思います。

**OT-02** 50～90分 認知症 作業療法  
**認知症の理解とリハビリテーション**  
認知症とはどのような病気でしょうか。また認知症を予防したり、進行を遅らせたりできるのでしょうか。種類や症状、専門家ではない周りの人たちのにもできる基礎的な対応などを、作業療法士の視点で、実践を交えてお伝えします。

**OT-03** 50～90分 移動介助 作業療法  
**対象者の「できる!」を引き出す  
移動介助技術**  
身体に障害を持った方の寝返りや立ち上がり、ベッドや椅子への乗り降り動作を介助するとき、無理な力が入ってしまうと、自分の腰を痛めてしまいます。また、過介護は、対象者の本来の力を発揮する場を奪ってしまいます。そうならないためのコツは、対象者の能力を引き出すこと。対象者の自立支援にもつながる介助方法の基礎を、リハビリテーションの専門家である作業療法士の視点で、実践を交えてお伝えします。

**OT-04** 50～90分 作業 手  
**作業の「さ」と、ハンドの「ハ」**  
人が何か作業をする時、必ずと言っていいほど手を使いますね。では、作業療法の「作業」って何でしょうか?大きな視点で「作業」の意味と、小さな視点で「手」の意味を一緒に覗いてみましょう。きっと、「作業」と「手」の関係が見えてくると思います。

**OT-05** 50～90分 身体障害 作業療法  
**身体に障害を持った人への作業療法**  
身体に障害を持つことで、今まで何気なくできていた日常の生活が送りにくくなります。そのような方に対して作業療法士は色々な手段を使って、今までの生活を取り戻せるように支援します。例えば、身体的な能力を回復していくような活動、生活が送やすくなるような環境の整備、生活リズムなど日常の過ごし方の調整などを行います。作業療法士が支援する視点や実際の支援方法についてお話しします。

## リハビリテーション関連(専攻共通)

**共通-01** 50～90分 リハビリテーション リハビリの世界への導入  
**理学療法士・作業療法士になるには!**  
理学療法士(PT)・作業療法士(OT)とは?大学・短期大学・専門学校での学びの違いは?学費は?など皆さんにもわかりやすく紹介します。

**OT-06** 45～90分 健康 作業療法  
**隙間を使った健康法  
-心と体を元気に-**  
作業療法士が推奨する、隙間時間の活用方法を伝授します。普段の姿勢、歩き方、五感、運動、脳活性化の話と実践をします。日常生活を再考して、心と体を元気にしませんか。

**OT-07** 45～90分 シナプソロジー 作業療法  
**楽しい脳トレ法  
-シナプソロジーを活用して-**  
シナプソロジーは短時間で、集中力、注意力、判断力、記憶力を高めます。子どもから高齢者、会社やプロスポーツに活用されている脳トレ法。作業療法士が脳機能の説明とシナプソロジーを実践し、脳を活性化します。

**OT-08** 50～90分 コグニティブトレーニング 作業療法  
**やわらかあたま塾  
-コグトレで認知機能を高めよう!-**  
近年、精神科領域での作業療法にて“コグトレ”が話題となっています。コグトレとは認知機能を高めるアプローチの一つです。認知機能は、障害の有無に関わらず社会で生きていくために必要な能力であり、社会的・学習的・身体的にアプローチすることができます。教育界でも注目されるコグトレと一緒に取り組んでみませんか。

**OT-09** 50～90分 ノンバーバルコミュニケーション 作業療法  
**ことばのない会話とは?  
-ラリー塗り絵を使った実践-**  
コミュニケーション障害、通称“コミュ障”という言葉は一度は耳にされたことがあるのではないのでしょうか。近年、日本の論文の中にもコミュ障について取り上げたものが多いですが、多くの人はコミュニケーション=会話と思うのではないのでしょうか。しかし、コミュニケーションとは必ずしも会話をしなければならない訳ではありません。ラリー塗り絵(ペアで交互に行う色彩画)にて作業を介した会話を体験してみましょう。

**OT-10** 50～90分 生活環境 作業療法  
**作業療法士が実践している  
「生活環境」支援のコツ**  
作業療法士の役割の一つに、高齢者・障がい者の方が安心・安全・快適に暮らしやすい生活環境を支援することがあります。杖や車いす体験、高齢者疑似体験などを通じて、生活環境に関する基礎的な知識の理解を深めると同時に、作業療法士がどのような視点で生活環境を支援しているのかを紹介していきます。